

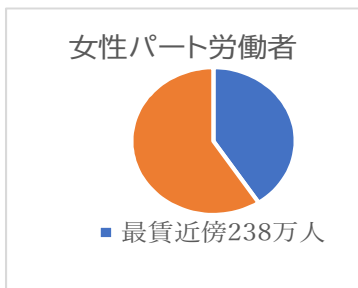
2024年夏季闘争ニュース

No.24-09 2024年7月1日
発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部
【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>
メール:union@r05.itscom.net



2024最低賃金.大幅引上げを! 宣伝行動 in 学芸大学駅前

6月21日の学芸大学駅、目黒労協最賃宣伝。夏至の日は第4次最賃ビッグアクションの日。今回は夜7時から。日も長く、フルタイムで働く現役の役員も参加できるように、従来の夜5時半スタートを遅らせ、13名参加で、最低賃金大幅引き上げを訴えました。



増える最賃近傍労働者

最低賃近傍労働者数は大幅に増えており、全労働者の2割以上、特に女性労働者で22.51% (約301万人、男性の2.7倍)、女性のパート労働者の41.20% (約238万人、男性の3.5倍)が最低賃金近傍で働く、低賃金労働者となっています(*内閣府「日本経済レポート」2023より)。

2024年最低賃金改定スタート

6月25日中央最低賃金審議会が今年の「引き上げ目安額」改定論議スタート。この目安額をベースに各県審議会が各県の最賃引き上げを答申。昨年は24県が最大8円(佐賀県)を目安額に上乘せ答申・決定されました。東京地方最低賃金審議会は7月1日スタート。東京の最賃は11年連続中央の目安どおりで決定しており、審議内容の情報公開も極めて不十分です。審議会傍聴を申し込んでいます。

最新の各国の最低賃金は大幅UP

世界中で最低賃金が引き上げられています。円安効果を含めると最低賃金は約10%上昇。2023年6月18日、スイス・チューリッヒ市は、住民投票により時給23.90スイスフラン(約4217円)の最低賃金制度導入を決定。シカゴ市長は最低賃金を2024年7月1日より16.2ドル=2554円(現行は15.8ドル)とすることを決定しました。世界中で物価上昇、最賃は1割引き上げ、時給100円・月1万6千円引き上げは当然。

■2023年→2024年6月への変化

(目黒労協作成, 2024.6.14 作成)

国名	最新円換算	現地通貨	改定年月	円換算UP率	賃金中央値/最賃比率
フランス	1810→1976円	11.52→1165ユーロ	2023.5→2024.1~	9.2% up	60.9%
イギリス	1904→2294円	10.42→11.44ポンド	2023.4→2024.4~	20.4%	58.0%
ドイツ	1885→2104円	12 →12.41ユーロ	2022.10→2024.1~	11.0%	52.6%
オーストラリア	2228→2525円	23.23→24.1豪ドル	2023.7→2024.7~	10.8%	中央値 735万円
韓国 (週休手当込)	1103→1130円 1152→1639円	9,620→9,860ウォン 11544→14314ウォン	2023.1→2024.1~ 2023.1	2.4%	60.9%

加盟労組、職場で奮闘中

目黒区職労 新入職員・加入勧誘の取り組み

令和6年度、目黒区の職員には116人の新規採用者が、仲間に加わりました。

目黒区職員労働組合では4月4日、12日、19日の3日間を使って、新規採用職員向の組合説明会を行い、約60名の参加がありました。また5月29日には、職員組合主催で新人組合員対象の、「新人歓迎会」が予定されています。この日の「新人」には、新型コロナウイルス感染症の影響で歓迎会が開催できなかった、2020年度以降に新規採用の組合員も対象としました。

今の若者の多くは既存のマスメディアを重視せず、ウェブ上から情報を収集、幼い頃から物事の多様性に触れ、周囲に流されるよりも自分の価値観に合うかどうかで判断されるとされる、Z世代と呼ばれる世代が中心です。さらに、ここ数年の新卒者に至っては新型コロナウイルス感染症の影響で、高校生・大学生の時代に、リアルな対人関係作りを体験しづらかったという、新規採用職員を組合加入へと導くことは、「なかなか難しい」と言わざるを得ません。区職労執行部、区職労各支部執行部でも危機感を募らせつつ、対処法を模索しています。



新人説明会 目黒区職労 FB より

(目黒区職員労働組合/執行委員長)

めぐろユニオン 第30回定期大会を開催

5月25日(土)の午後、めぐろユニオン定期大会を、上目黒住区センター料理実習室にて開催しました。30回目となる大会には、組合員10名の他に「友の会」からの参加や、労働相談情報センター大崎事務所の取材もあり、計13名の参加となりました。出席できない組合員より委任状が7通提出され、大会は成立。出席組合員の中から大会議長を選出し、議事進行されました。はじめに会長の挨拶があり、私たちを取り巻く情勢の特徴についての報告と活動経過報告、会計報告と方針案が事務長(*会計兼任)より提案され、参加者全員から討議・近況報告をいただいたのち、賛成多数により議案は採択されました。みなさんの近況報告では、仕事はリタイヤして時間はあるものの、地元で自治会などの役員をされていたりと、忙しい毎日をごしているなど、元気な報告がありました。引き続き役員選挙が行われ、前期同様の役員が重任されました。

またスト権については、事前の郵便投票も含め、全会員の3分の2以上の賛成でスト権が成立し、大会議案は終了。最後に副会長の閉会挨拶で、午後3時半に終了しました。

大会終了後、同じ会場で1時間ほど、飲食を交えた交流会を行いました。大会・交流会に参加された皆さんご苦勞様、そしてありがとうございました。

(めぐろユニオン/会長)



昨年度、法人より給与改定の提案がありました。法人内での最低賃金(初任給)を上げるため、財政が逼迫してしまうためとして、賃金表(規定)の昇給幅を下げる提案でした。法人としては、「採用者を増やすためにも」とのことでしたが、組合としては、現状頑張っている人たちに対しての「改悪」であり、応募が増えるどころか、今いる職員が流失する危機であることと捉えました。

こういうことをみんなで話し合い、組合としてこの提案を受け入れることはできないと、団交を申し入れました。「コロナ」による財政の悪化はあるとしても、ただ給与を減らす方法以外にはないのか？ 求人応募者を増やすためにも、宿舍の借り上げや休日を増やすなど、給与以外でもやれることがあるのではないかと交渉をすすめました。そしてこの団体交渉の結果、法人が年度末(3月末)に、全提案を取り下げる形になりました。

今回の交渉を通じて組合員みんなが、組合の存在の意味を理解できる機会になりました。また、今回の行動の中で、法人内のみんなにも、組合の存在を知ってもらう機会にもなり、数年ぶりに新しく組合の加入がありました。引き続き、組合活動を頑張っていきたいと思えます。

(福祉保育労・愛隣会分会/分会長)

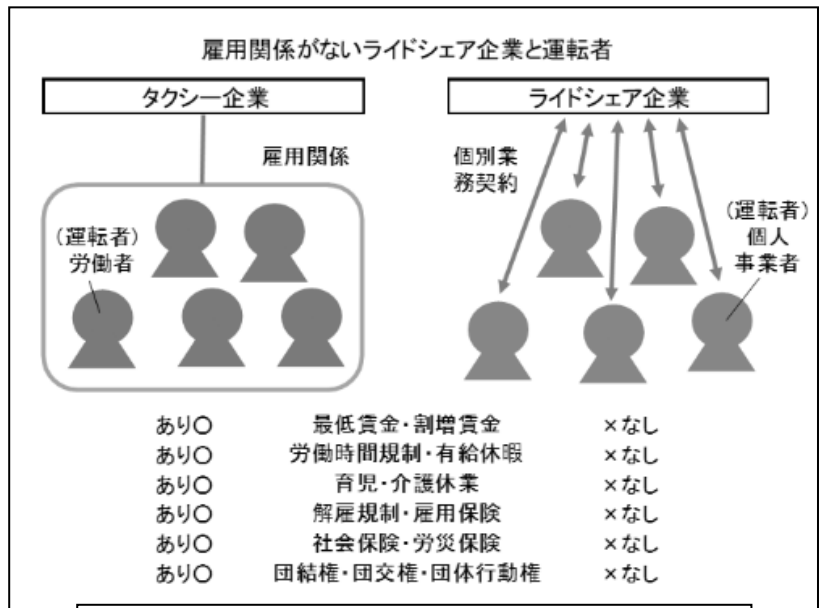


1/11、職員に事態を知らせる門前宣伝

目黒自交労組の組合員は、一時的に 11 名までに減少しましたが(*2020 年事業休止攻撃の際)、現在は 36 名に増えています。コロナ禍の中で、雇用調整助成金の活用を会社に要求し、実現！ 秋闘や春闘では、組合員や社員みんなの要望を会社に要求し、少しずつですが実現したこと。社内にあるもうひとつの労組よりも、まともに闘って頑張っている。こんなことを見て、私たちの組合に加入してきています。また、新しく加入した組合員が、それぞれ自分の仲間たちに、「自交総連の組合が良い」と、呼びかけてくれました。さらには、交通違反時の反則金や罰金を、組合の共済会で一部救済する制度があることを、新しい乗務員の方には説明し、加入してきています。組合員の拡大は、新しく入社した乗務員の方との対話が大切で、これしかありません。

現在「解禁」が狙われているライドシェアについて。目黒交通では 4~5 台くらい、「実証実験」に参加していますが、今のところ、動いていません。組合としては、実証実験にも参加しないように、要求しています。また、国会での道路運送法「ライドシェア解禁」に反対するよう、今春闘で会社に要求していますが、会社よりの回答はありません。これからも、私たちの立場を広くお知らせし、ライドシェアの解禁を阻止したいと思います。

(目黒自交労組/執行委員長)



自交総連「タクシーがなくなります」ビラより

東京土建目黒支部

「敬は力」拡大月間

労働組合は数がいこそ盛り上がる！と言うことを信条に毎年、春4～5月と秋9～10月に取り組んでいる東京土建最大の組合活動です。目標は組織人員 3.5%増をめざし、今回は 87 人の新たな仲間を迎える事が出来ました。

建設業の労働環境や賃金形態はますます劣悪になっており、若手の入職者がほとんどいない状態になっています。大工はピーク時の

1/3 と大幅に減少し、危機的状況となっています。今だからこそ、仲間同士の結集が必要な時です。「加入する人がいない」、「対象者がいない」と後ろを向かずに、何とか加入してくれないかと、身近な人から粘り強く呼びかけをすることが大切です。

対象者の洗い出しも重要な取り組みです。常にアンテナを張って、組合加入を求めている人や加入を戸惑っている仲間に声をかけに行きます。求めている事対話の中から聞き出し、加入に結び付ける事が拡大行動を成功させる秘訣だと思っております。5月30日には活動に参加した組合員の労をねぎらい、50人ほど集まって打ち上げを行いました。

お住まいのことなら何でもご相談ください！ 「平和でこそ建設業」の東京土建目黒支部は、沖縄の闘争にも支援活動を行うなど、元気な組合です。地域のみなさまも一緒に、活動へご参加ください！

(東京土建目黒一般労働組合・目黒支部/書記次長)



一日も早い争議の解決を！

5.31 全労連・東京地評 争議支援総行動に支援参加



IBM 支部はストライキで抗議集会

5月31日、全都で各争議団の社前行動など18か所が取り組まれました。キンドリルジャパン（六本木）、民事法務協会労組（法務省前）、IBM（箱崎）、東京電力（新橋）など、また同日行われた東京医労連、小平神経病院の手当一方的廃止争議の東京高裁傍聴支援行動とともに、目黒労協 HP で報告。写真は IBM 箱崎に結集した目黒の仲間です。（労協/事務局）

KLM オランダ航空 CA 雇止め争議支援

6月10日 15:00～、東京高裁 511号法廷、KLM 争議傍聴支援。写真は報告集会。こちらも目黒労協 HP に、当該労組ビラも含め収録。ご支援を！（労協/事務局）

